

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	
1																	<様式10-1>	
2				令和6（2024）年度				児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書									桂川児童館	
3					参 加 人 数													
4			活動名	実施回数	乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計		成 果 と 課 題	
5						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
6	子ども育成活動機能	基本	(3)エコの日	12		40	834	28	127						1029	毎月エコの日を16日とし、裏紙を利用した遊びや、地域の方から寄付していただいたおもちゃで遊んだり、廃材等を利用した遊びを提案した。	裏紙などを利用して遊ぶことは、館内の雑誌の廃棄が少なくなり、エコにつながったと思うが、何枚も使えることですぐにごみにしてしまい結局無駄に使っている姿も見受けられたので枚数を定めたり、エコについて子どもたちに伝えられる機会を設けられたら良い	
7			(3)避難訓練	12		40	834	28	127						1029	毎月16日を避難訓練の日とし、火災、地震、防犯、水害など、想定する災害ごとに避難訓練を実施した。また、職員の消火訓練を毎回実施することで、各災害の火災における初期消火ができるようにした。	最近では、メディアなどでも防災について取り上げられることも多く、防災意識の高い子どもが多いが、実際に起きた時の混乱を考え、訓練する必要がある。人数の関係でなかなか難しいと思うが、応用型の避難訓練の取り入れていく。	
8			(4)ぬりえクラブ	22		72	89	4							165	各々が一番リラックスできる状況で、楽しくぬりえをする。長期休みには、外部のコンテストに出展したり、小学校のお祭りにクラブとして作品を展示した。	今年度は、雑誌などもしながら各々が楽しく参加できるようにした。モチベーションの上がるコンテスト出展や、紙以外のぬりえ(ちりめん布、プラバン)も好評だった。その一方で一度も参加がない又は初回のみの参加の子どもに声掛けはしたものの再度参加させるまで誘導することができなかった。	
9			(4)高学年クラブ	19		8	1	45	13						67	自分たちでやりたいことを考え、野菜育てや、手芸、スイーツづくりなどに挑戦した。	ものづくりをメインとして細かい作業を積極的に取り組んでいた。子どもたちの自発的な意見が少なかったことが課題である。	
10			(4)卓球クラブ	38		137	32	129	14						312	基本の打ち方から、ブロックの大会に向けて技の練習をした。	1年を通して卓球の技術を習得して、ブロック大会に出場し、入賞することができた子どもおり、卓球の楽しさを知る事ができた。	
11			(3)エコ工作	9		40	81	2	16						139	学童クラブのおやつで廃棄されるお菓子の空き袋を使ったティッシュケースづくりをした。パイアステープとPPクリアケースを使い、外側を補強した。	子どもたちが実際に使っている姿も見られた。子どもが自分でする工程が少なかったことで、学年に分けて高学年には工程が少し多い工作をし、各学年の工作への意欲に繋げた。	
12			(2)児童館オセロ大会	1		23	21	10	3						57	勝ち抜きトーナメント戦によるオセロ大会。上位入賞者は西京ブロックオセロ大会へ児童館代表選手として参加できる。	対局を通じて、集中力や観察力を鍛え、他者と競い合うことで、称賛する心や感謝する心を育てることができた。	
13			(3)お買い物ごっこ	4	1	47	384	45	56			1			534	お買い物ごっこは身近な体験に対する興味や関心を育て、お店でのマナーやお金の管理と正しい使い方を学ぶ。	今年度から、各月での開催となる。お店屋さん役に3年生、そのほかの子どもたちがお客さんになることで、身近な体験に対する興味や関心を育て、お店でのマナーやお金の管理と正しい使い方を学んだ。	
14			(3)交通安全教室	1			39								39	西京警察署の方に来館して頂き、クイズなどを交えて交通安全の講座を聞く。(新1年生対象)	1年生になり、一人で外出することも多くなる中、交通ルールを知らずに公道をつかうことで大きな事故や怪我につながることを理解するためにも良い機会となった。	
15			(3)夏休み工作	18		2	125	4	26						157	クラフトバンドを使って、鉛筆立てを作る。低学年は、途中で職員が作ったパーツを組み立て、高学年は、自分でクラフトバンドを組むところから工作をした。	時間がある夏休みにピッタリの工作だった。もう一度作りたいやお母さんや友だちの分まで作りたいという子どもがいるくらい興味を持って工作に取り組めた。課題は、いつもの工作よりも工程が多くなってしまい、子どもだけで作るのは難しかった。	
16			(7)中高生のあそびば	14						11					11	中高生世代の居場所として、児童館を知ってもらい、気軽に遊びに来てもらう為、卒館生を中心として口コミで来館を促した。主に遊戯室の開放や、職員と話を楽しんだりした。	卒館生が中心として遊びに来てくれ、近況報告や遊びをしながら時間つぶしをするなど有効的に利用している姿が見られた。しかし、初見で来てくれる子供はなかなかいない現状である。	
17			(3)お化け屋敷	1	1	17	7	10	3			2			40	3年生が企画し、準備から当日の進行までを進めていく。	3年生は準備、本番ともに意欲的に取り組んでいた。課題としては3年生がお化け役になるのに慣れてきてしまい、お化け屋敷内が騒がしくなっていた。	
18			(5)児童館マンカラ大会	1		27	6	1	4			1			39	勝ち抜きトーナメント戦によるマンカラ大会。上位入賞者は西京ブロックマンカラ大会へ児童館代表選手として参加できる。	対局を通じて、集中力や観察力を鍛え、他者と競い合うことで、称賛する心や感謝する心を育てることができた。	
19			(3)ハロウィン工作	12		3	119	9	11						142	デコパージュ液を使いウェットティッシュのふたを作った	ある程度自由に構図を考えることができたので、個性的な作品ができた。乾かすのに時間がかった。	

[illegible]

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	T	U	
1																			<様式10-2>	
2				令和6（2024）年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書														桂川児童館		
3				参 加 人 数															成 果 と 課 題	
4				活動名	実施回数	乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計				
5							自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
6				(1)げんきっこクラブ	30	143					2	143				288		登録制幼児対象で体操・手あそび・造形あそび・季節あそび・工作・絵本やパネルシアター等、通年を通して集団活動の成長を促す。		
7				(1)ぼっば広場	34	198	2		2		4	186				392		体操・手遊び・ふれあいあそび・季節あそび・絵本・パネルシアター等を親子で楽しむ集いの広場。毎週第1金曜日にすくすくデーとし、体重測定を実施する。		
8				(2)幼児体操教室														スマイルエンジョイクラブより講師の先生を招いて、マット運動から鉄棒や跳び箱など体操となる基本運動からボールを使ったゲームや親子でできるふれあい運動なども組み合わせ1時間程度親子で体を動かす。		
9				(2)親子つながりあそび	2	25	3		2		1	28				59		職員主導で乳幼児親子(家庭)を対象につながりあそびや工作、講座などを親子で楽しむ。		
10					4	24						24				48		今年度は、職員によるヘアアレンジの講座や、図書館司書の方に来ていただきブックトークや、前年度のアンケートにある利用者のニーズから発案したものを催し、好評だった。		
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				
19																				
20																				
21																				
22																				
23																				
24																				
25																				
26				合 計	70	390	5	0	4	0	7	381	0	0	0	787				
27					子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路					件数	相 談 内 容			件数	よいだ機関	件数		
28					乳児		児童館にて直接受理						健全育成問題							
29					幼児		児童相談所						家庭養育問題							
30					小1～3年（自由来館）		保健所						成長・発達問題							
31					小1～3年（学童）		子ども支援センター						教育問題							
32					小4～6年（自由来館）		主任児童委員						非行・問題行動							
33					小4～6年（学童）		その他						その他							
34					中学生		{						{							
35					高校生		{						{							
36							{						{							
37							{						{							
38							{						{							
39							{						{							
40							{						{							
41					件数 計	0	—					0	—			0	—	0		
42					グループ名		構成人数		活 動 内 容							育成・支援内容		成果と課題		
43					あひろの親子		5～10人		親子あそびや子育て講話・絵本の読み聞かせなど、											

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	T	U	
47		推進活動		活動名			実施回数		活 動 内 容								成 果 と 課 題			
48																				
				「京都市家庭ごみ優良指定袋無料引換券」の引き換え				2回	地域の新児を養育する保護者を対象に家庭ごみ優良指定袋の配布を行っている。								引き換えに実施された保護者に対して児童館の利用案内やおたよりなどを配布し、児童館利用を促すことができる。			
49			(5)子育てと健全育成に関する啓発活動																	
50																				
51																				
52																				
53																				
54																				
55																				
56	※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。																			

地域福祉社会活動促進機能	基本活動	(1)地域住民との交流を促進する活動	活動名	実施回数	主 催	参 加 人 数							連携団体	成果と課題	
						乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人			合 計
							自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
			あひるの親子	9	母親サークル あひるの親子	24						29	53	母親サークル あひるの親子	今年度から、活動内容に簡単なクッキングなどが加わり利用者も楽しく参加されている姿が見られる。
			西京一斉清掃	2	桂川学区自治連合会									桂川PTA各種団体	地域の方々や各種団体の方々といつも利用させていただいてる上桂公園の美化活動に参加できた。今後もきれいに使用させていただくとともに一斉清掃にも参加していく。
			親子で遊ぶ	10	桂川民生児童委員協議会	47				18		82	122	桂川学区 民生児童委員協議会	職員が主導で参加する活動があり、児童館を利用していただくことで、地域と協力しながら乳幼児親子の支援を行うことができる。
			児童館の先生と遊ぶ	4	桂川児童館 つどいの広場いっぽ	39						45	92	つどいの広場いっぽ	児童館を周知し、利用を促すために連携して企画することで乳幼児親子への支援を行うことができている。また、行事などの来館にもつながっている。
			ほんわかクラブ	8	西京区子育て ネットワーク連絡会	40						39	79	つどいの広場いっぽ みつばち保育園 児童発達支援びーすさい ん 西京区はぐくみ室	子どもの成長の遅れや育児に対する不安等、支援が必要と感じられる家庭に向けて定期的に集い、取り組みや育児相談を行うことで連携団体が一丸となり、見守ることができている。
			西京こどもまつり	1	公益社団法人 京都市児童館学童連盟 西京ブロック 第47回西京こどもまつり 実行委員会									西京区社会福祉協議会 西京区民生児童委員協議 会	今年度は、本部の係だったため、遊びのコーナー展開はなく、当日については本部や、ステージの担当をした。季節柄、正午などは気温が上がるので、暑さ対策が課題だ。
			4か月健診見守り	1	西京保健センター	4						4	8	西京ブロック 児童館・学童保育所	4か月健診で保健センターに来た乳幼児親子に、児童館を知ってもらい、利用に繋がれた。
			地域子育て支援ステーション会議	2	桂川児童館							7	15	桂川小学校 桂中学校 こぐま上野保育園 希(のぞみ)保育園 京都にじこども園 桂川自治連合会 桂川学区民生児童協議会 桂川学区社会福祉協議会 西京区子どもはぐくみ室 西京区社協	顔の見えるつながりを目指して各機関、自己紹介をし各機関の現状等(問題点や課題点)を共有できた。ステーション事業としての昨年度の取組から今年度の取組内容(案)や方向性を話し合えた。
			桂川児童館運営協力会	1	桂川児童館							11	11	桂川自治連合会 桂川小学校校長 桂中学校校長 西京少年輔導桂川支部長 桂川体育振興会 桂川小学校PTA会長 桂川民生児童委員協議会	児童館・学童ともに前年報告と桂川こどもまつりと児童館まつりを合同で開催することで集客を見込み盛り上げられるのではないだろうかと提案させていただき、賛成いただいた。
			地域子育てステーション研修	1	桂川児童館	28						11	39	こぐま上野保育園 桂川学区民生児童協議会	人形劇を鑑賞し、ワークショップや導入方法を学ぶことができた。

			桂川まつりwith桂川児童館まつり	1	桂川学区自治連合会 桂川児童館		46	298	12	98	1	10	187	652	桂川小学校 桂中学校 桂川自治連合会 桂川学区民生児童協議会	はじめての試みだったが、準備段階から地域の方々やPTAの方々と密にコンタクトが取れ、スムーズに当日を迎えることができた。当日もオープニングの披露は盛り上がり、コーナーあそびもたくさんの来場者で大盛況で終えることができた。課題としては、コーナーの職員配置(人数)をゲーム内容によってもう少し考える必要がある。	
			実施テーマ	1				実施日時		参加人数			実施形態				
			合 計	41	—		228	318	12	100	1	28	453	1148			
(2) ボランティア活動の推進	活 動 内 容					活 動 人 数					成 果 と 課 題						
	生き方・探求チャレンジ体験受け入れ(4日間)					中高生 大学生 大人 合 計					児童館事業ではベビーカー、抱っこひもの体験などで乳幼児親子への援助のし方や、乳幼児広場に参加することで、実際に子育て中の乳幼児親子と触れ合ったり、学童クラブでは子どもたちと一緒にあそび、児童館の仕事内容や活動を知ってもらうことができた。						
(3) 地域との連携を促進する活動	連 携 団 体 等			連 携 内 容								成 果 と 課 題					
	桂川学区自治連合会			児童館だより配布 児童館運営についての参加 西京区一斉清掃への参加 桂川子どもまつりWith桂川じどうかんまつりへの運営協力								今年度も、桂川まつりWith桂川じどうかんまつりを合同で開催することとなり、企画段階から協力し、大盛況で終わることができた。また、西京区一斉清掃への参加は、地域に根ざした児童館運営を実施していくためにも今後とも積極的に参加していく。					
	桂川民生児童委員協議会			児童館だより配布 桂川子どもまつりWith桂川じどうかんまつりへの運営協力								桂川学区民生児童委員主催の子育て支援サークル親子であそぼうを通して児童館職員と地域とのつながりを深められるきっかけとなっている。よりよい運営をするためにも今後とも協力していく。					
	桂川児童館運営協力会			児童館だより配布 児童館運営についての総会参加								地域に根ざした児童館運営をするためにも基盤づくりからご協力いただき、ご理解を得て、運営することができている。					
	西京少年輔導委員会桂川支部			児童館だより配布								地域に根ざした児童館運営をするためにも基盤づくりからご協力いただき、ご理解を得て、運営することができている。					
	桂川体育振興会			児童館だより配布 児童館運営についての総会参加								地域に根ざした児童館運営をするためにも基盤づくりからご協力いただき、ご理解を得て、運営することができている。また、昨年度に引き続き、学童お楽しみ会として体育館の借用にご協力をいただいている。					
	上桂公園愛護協力会			西京一斉清掃への参加								西京一斉清掃に参加し、連携を図っている。					
	桂川小学校 桂川小学校PTA			児童館だより配布 児童館運営についての総会参加 桂川子どもまつりへの運営協力								日頃から分室として小学校の空き教室を借用させていただいている。運動場などの遊び場も提供していただき、学童運営においてご理解とご協力をいただいている。また、PTAの方々とは、桂川子どもまつりWith桂川児童館まつりでのコーナーお手伝いにご協力をいただいた。人手があった分、スムーズに進めることができた。					
	桂中学校			児童館だより配布 児童館運営についての総会参加 生き方チャレンジ体験受け入れ 中高生世代と赤ちゃんとの交流事業への参加								運営協力会に参加していただき、運営方針にご協力いただいてる。生き方探求・チャレンジ体験や中高生と赤ちゃんとの交流活動などを通して児童との関わりを持つことができ、児童館事業にご理解をいただいている。					
	京都にじこども園			地域子育てステーション会議への参加								地域子育てステーション会議にご参加いただき、情報共有することができている。					
	こぐま上野保育園			地域子育てステーション会議への参加								地域子育てステーション会議にご参加いただき、情報共有することができている。					
	希(のぞみ)保育園			地域子育てステーション会議への参加								地域子育てステーション会議にご参加いただき、情報共有することができている。また、乳幼児児童館事業にご理解とご協力をいただいている。					
	西京区社協議会			児童館だより配布								日頃から乳幼児親子向けのイベント等を広報に協力をいただいている。また、西京区子育てネットワーク連絡会を通して、地域の乳幼児親子への支援を協力しながら取り組むことができている。					
	西京区役所子どもはぐくみ室			児童館だより配布 児童館運営についての総会参加 行事の案内								敬老の日に学童児童で上桂の郷に出向きけん玉ダンスを披露し、一緒におやつを食べて交流した。利用者の方にとっても喜んでもらえた。課題としては、なかなか双方での職員が話し合う機会が少ないので、遊びのコーナーは児童館主導などと決めていただいた方が、双方負担なく進めることができると感じた。					
	デイサービス 上桂の郷			敬老の日のイベント企画・実施 児童館での乳幼児親子に向けたクリスマス会参加								児童館事業にご理解とご協力をいただいている。					
	西京区老人福祉センター			児童館だより配布								児童館とつどいの広場いっぽの利用者のつながりを深めるため、コラボ企画や児童館でのイベントなどを通して地域の乳幼児親子のつながりが広がっている。また、ほんわかクラブ等でも協力し合い乳幼児親子の支援をしている。今後も継続して続けていきたい。					
	つどいの広場いっぽ			西京区子育てネットワーク連絡会での連携 児童館の先生とあそぼう！企画の協賛								ほんわかクラブを通して西京区の子育て支援のサポートを連携することができている。					
	みつばち保育園			西京区子育てネットワーク連絡会での連携 新年度児童の情報交換								ほんわかクラブを通して西京区の子育て支援のサポートを連携することができている。					
	放課後支援びーすあい			西京区子育てネットワーク連絡会での連携 新年度児童の情報交換								ほんわかクラブを通して西京区の子育て支援のサポートを連携することができている。					

	A	B	C	D	E	G	H	I	J	K	L	M
1												<様式10-4>
2					(令和6) 年度	児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書						(桂川) 児 童
3												
4	基本活動		(4) 児童館を支える地域	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題
5				桂川児童館運営協力会		桂川自治連合会		年2回	地域との連携について 行事への協力について		児童館が公平・公正な事業を展開できるように助言・支援をいただいている。今後も行事参加だけでなく、日頃から地域団体と連携していくことで、児童館としてできることを考え、実施していく。	
6						桂川小学校校長						
7						桂中学校校長						
8						西京少年補導団桂川支部長						
9						桂川体育振興会会長						
10						桂川小学校PTA会長						
11				桂川民生児童委員会会長								
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19	地域福祉促進推進活動機能			会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先（団体・機関等）		成果と課題		
20												
21					遊戯室・ピアノ・会議机・マイクセット・ジョイント	あひるの親子へクリスマス会～		子育てサークル あひるの親子 桂川社会福祉協議会 桂川民生児童委員協議会		毎度、装飾から内容まで乳幼児親子が楽しめる会で、参加者は喜んでおられる。広報の協力をしっかりしていく。		
22					遊戯室・スピーカーマイク・電子ピアノ	親子であそぼう		桂川学区民生児童委員協議会		運動音楽あそびとして、広い場所や、いつもとちがった場所での開催を希望され、児童館職員も入り、活動をした。参加された乳幼児親子も終始楽しんでいた。		
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29				(5) 地域への施設提供								
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												
41												
42												
43				調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題			
44				中学生と赤ちゃんとの交流活動アンケート	企画参加後の意識調査 次年度の運営参考	事業参加者	児童館	行事後に記入・回収	参加者にアンケートを記入していただくことで、事業内容をどのようにしていくかの意見を聞くことができている。また、その意見を次回へ反映させることができている。課題としては、中学生と赤ちゃんとの関わりを持つ時間を合わせる事が難しいので事業展開を考えていく必要がある。			
45				乳幼児親子対象の行事後アンケート	企画参加後の意識調査 次年度の運営参考	行事参加者	児童館 つどいの広場いっぱ	行事後に記入・回収・共有	他団体と交流する企画などニーズ等を共有することができ、意見を次年度の取組内容や企画に活かすことができているので、今後も連携しながら協力していき、児童館の新規または継続の利用に繋げる。			
46				児童館利用者共通アンケート	利用者のニーズ調査	児童館利用者	社会福祉法人 京都市社会福祉協議会	行事後に記入・回収・共有	利用者の率直な思いを知ることができた。今後の児童館事業発展に反映していく。			
47												
48												
49				(6) 地域調査活動								

[illegible]

	A	B	C	D	E	F	G
1							<様式10-5>
2			(令和6) 年度	児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書			(桂川) 児 童 館
3							
4		広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
5							
6	広 報 活 動	児童館だより	毎月1回	・児童館利用者 ・地域各種団体 ・小学校全児童	・手渡し	毎月の行事予定や先月の取組等を掲載する。	乳幼児親子から小学校、HP、地域諸団体まで幅広く広報することで、児童館のPR手段として活用することができている。
7		げんきっこクラブ通信	毎月1回	・げんきっこクラブ登録者	・手渡し	毎月の行事予定やお知らせをする。	毎月に来月の予定を伝えることで、保護者の意識づけを行うことができる
8		げんきっこクラブ募集だより	年1回	・児童館利用者(幼児親子) ・西京区役所子どもはぐみ室 ・つどいの広場いっぽ	・手渡し ・掲示板	次年度の幼児登録制クラブの申し込みを案内する。	地域の方々だけでなく、幅広い乳幼児親子への児童館を認知し、利用して頂けるように掲示板やHPを使って参加を促している
9		桂川児童館利用案内	常時	・初めての児童館利用者	・手渡し	児童館の事業内容や取り組みなどを載せたパンフレットを渡し、児童館案内をする。	パンフレットを見せて館内を案内することで、気軽に遊んでもらえる場所として伝えることができ、児童館の利用につながっている。
10		行事のポスター・チラシ	常時	・児童館利用者 ・地域各種団体	・手渡し ・掲示板	行事を行うにあたって、チラシやポスターをつくり、集客ツールとして広報する。	地域の方が児童館のイベントへ気軽に参加していただけるよう、広報することで、集客ツールになっている。
11		中高生世代と赤ちゃんと交流活動	年1回	・児童館利用者 ・西京区役所子どもはぐみ室	・手渡し ・掲示板	中高生世代と赤ちゃんの触れ合う機会をつくり、中高生にとっては将来大人になったときに育児をするにあたって少しでも不安が軽減できるよう、対話(乳幼児の母親)やふれあいあそびなどをする。	日頃から児童館を利用してくださる乳幼児親子さんに協力を募り、中高生が赤ちゃんとふれあい、命の尊さを学ぶ機会をつくるができている。定期的に行うことが経験としては良いが、中高生のスケジュールと合わないこともあり、難しいことが課題だ。
12		桂川まつりwith桂川児童館こどもまつり	年1回	・児童館利用者 ・地域各種団体	・手渡し ・掲示板	桂川こどもまつりを企画し、地域各種団体と連携し、当日までに準備を進めていく。地域と児童館のつながりをアピールしていく。	地域のまつりも合同で開催することで参加者も増え、大盛況だった。また、児童館の取組等を披露することで子どもたちも達成感を得られることができた。
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							

	A	B	C	D	E	F	G
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							